

# Cyber Portの連携テストの結果等

---

# GUI連携テスト・API連携テストについて

- GUI連携テスト・API連携テストは、Cyber Portの2021年4月からの第一次運用開始に向け、構築完了後のCyber Portで、システム間・帳票間のデータ連携が問題なくできるかどうかを確認することを目的として実施するもの。
- GUI連携テスト、API連携テストの協力事業者、実施期間、実施内容については以下のとおり。

	GUI連携テスト	API連携テスト
テスト協力事業者	9者	6者
テスト実施期間	2021年2月18日～ 2021年3月15日	2021年3月 8日～ 2021年3月19日
テスト実施調整期間	—	2021年1月～2021年3月 (協力事業者における個社システム 改修期間)
テスト実施内容	Cyber Port上の操作画面にて 物流手続情報を入力。 入力した帳票の情報が事業者間で データ連携できるかを確認。 (単独事業者で実施する場合は開発 ベンダーとの間でのデータ連携の 可否を確認)	協力事業者の個社システム上にて 物流手続情報を入力。 入力した帳票の情報が事業者間で データ連携できるかを確認。 (単独事業者で実施する場合は開発 ベンダーとの間でのデータ連携の 可否を確認)

○ 連携テストを実施し、事業者様から頂いた全162件(令和3年3月22日時点)のご意見から、代表的なものを以下に抜粋。

No	種別	ご意見・ご指摘の分類	ご意見・ご指摘の内容	対応方針
1	GUI・API	帳票変更履歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力された情報を別の事業者が誤った内容に書き換えた場合、その結果に誰が責任を持つのか。他の取引参加事業者に知られず取引共通のデータを書き換えできることに問題がないか。</li> <li>・更新日、変更前-変更後情報、どの業者がどの項目を更新したかなど、誰がどう見ても変化点があると探す手間が省け、誤解を生むことなくスムーズにコミュニケーションが取れる。</li> <li>・変更箇所を確認出来るAPIを実装して頂けると個社システム側でも活用できると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次運用段階においては、帳票内容の変更履歴は比較ツールソフト(WinMerge等)を利用することで参照することが可能です。</li> <li>・他方で、利用者の利便性をより高めるため、他の事業者の帳票更新によって取引の共通情報が書き換えられたことを伝える機能(通知機能)や、更新箇所が把握しやすくなるような機能について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
2	GUI	帳票制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引相手が求める入力制限項目を入手できるようにしてほしい。あるいは、取引相手を指定すると入力制限がかかるようにしてほしい。そうでなければ、取引毎にどの帳票を見せない・読取りのみ可・読取り編集可の判断が生じてしまう。</li> <li>・業務上の必須情報を未入力状態で他業者へ帳票を送信できてしまうため、入力必須項目が明確になると、問い合わせなど無駄なやり取りが減ると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引(事業者)ごとに入力対象項目を制御する仕組みを用意できないか、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
3	GUI	取引・帳票・取引関係先検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引検索条件に、「取引作成期間」、「出荷予定(ETD/ETA)」等で検索できるようにしてほしい。</li> <li>・取引全体の検索はできるが帳票の検索ができない。</li> <li>・B/L ナンバーやBooking ナンバー等で検索できる機能や一覧が見える機能が欲しい。</li> <li>・取引先の検索方法が分かりづらい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引、帳票、取引関係先の検索機能の利便性向上について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>

No	種別	ご意見・ご指摘の分類	ご意見・ご指摘の内容	対応方針
4	GUI・API	通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Notificationが何通来てるか一目で分かるようにしてほしい。</li> <li>・メールを受信した際、案件の特定に時間が掛かる為、タイトルに荷主名、インボイスナンバー、出港日、区分(新規、修正、取消)等を表示してもらいたい。自社管理番号と紐づけた後は、自社管理番号を表示してもらいたい。また、更新内容が本文に記載されると、すぐに確認ができ、業務簡略化に繋がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GUIの通知画面及びメール通知情報の機能改善について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
5	GUI	新機能追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力情報について関係者と調整したい場合、このシステムではなくメールなどでのやり取りになってしまうと非常に非効率である(帳票送信時のメッセージでは、項目の不足等のやりとりは難しい)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳票更新時のメッセージ送信以外でのメッセージのやりとりができる機能について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
6	GUI・API	他システム連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S/Iの入力項目がNACCS上のACL入力情報との標準化・共通化が図られていることが望ましいのではないか。</li> <li>・コンテナ搬入票はNACCS(VAN)に入れている内容と同じである。NACCS(VAN)とサイバーポートが連携されれば入力の手間が省ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次運用段階においては、netNACCSによるファイル連携機能による対応となります。NACCSとの直接連携(自動連携)については、NACCSセンターとの調整を進めているところであり、早期の実現に向け取り組んでまいりたいと考えております。</li> </ul>
7	GUI	ステータス管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引ステータス [取引中/取引完了]は、取引全体のステータスであり、帳票ごとのステータスではない。帳票ごとの完了状態の確認ができると良い。</li> <li>・帳票の受信側がデータを取込済か否か、ステータスやフラグ管理が必要ではないか。</li> <li>・ダッシュボード機能(データをグラフィカルにまとめ一目で理解できるようにする可視化ツール)を充実させないと、手続の処理状況が分からない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一目で手続の処理状況が分かるよう、各帳票のステータス管理ができる機能について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>

No	種別	ご意見・ご指摘の分類	ご意見・ご指摘の内容	対応方針
8	GUI・API	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引に関わる事業者が一堂に会し、実際の取引ベースで、上流から下流まで一流れでテストする必要があるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年3月12日にプレスリリースした「Cyber Port利用促進・運用効率化実証事業」に、港湾物流に関わる取引の上流から下流までの関係者が共同して参加頂くことで、Cyber Portの実務上の課題等を検証できると考えております。</li> </ul>
9	GUI	帳票制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSVでの一括ダウンロード/アップロードがコンテナ情報のみ限定されていた。帳票全体での一括アップロードを可能とした方が良いのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アップロード/ダウンロード範囲の拡張について、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
10	GUI・API	帳票項目追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテナ毎に重量情報を入れる欄が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今般の連携テストにおいて帳票項目の不足や名称のわかりにくさについての指摘を複数頂いております。頂いた意見を踏まえ、帳票項目の追加、および帳票項目名の変更の検討を継続的に実施してまいります。</li> </ul>
11	GUI・API	取引・帳票検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数作成可能な帳票は、Cyber Portの取引管理番号で一括して取得(ダウンロード)できるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cyber Portで発番する「取引管理番号」を用いて、該当する取引の帳票リストを一括取得するAPIは現状用意しておりませんので、そうしたAPIを追加することを、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>

No	種別	ご意見・ご指摘の分類	ご意見・ご指摘の内容	対応方針
12	GUI・API	新機能追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引を誤って作った際の削除機能が欲しい。</li> <li>Deal ongoing / Deal completedの2ステータスがあるように見えたが、“Deal completed”で削除扱いとすると、正しく終了した取引と誤って削除しようとした取引が混在してしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他に取引関係先が参加していない場合に、取引作成者が取引を削除できる機能を、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。</li> </ul>
13	GUI・API	帳票制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録をコードで行うもの、名称で登録するものなどきちんと整理しないと登録者によってまちまちで間違いのもとになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力する情報のルールなどの運用ルールは、ご利用になる関係者間で決めて頂くべきものと考えております。</li> </ul>
14	API	API連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引関係先について、事業者のシステム上のコードとはCyber Portの組織コードのマッピングはCyber Port側で行ってほしい。取引先のターミナルのコードも同様。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cyber Portで利用する組織のコードやターミナルコードのあり方については、データ戦略(R2.12デジタル・ガバメント閣僚会議決定)に基づき今後政府が進めるベース・レジストリも参考に検討いたします。事業者の組織コードとのマッピングについても、上記の検討内容も踏まえつつ、検討してまいります。</li> </ul>

○ そのほか頂いたご意見・ご指摘についても、令和3年度前半までに、対応の可否や対応時期を示せるよう検討いたします。